

オンライン授業実施ポリシー

芸術工学部及び芸術工学府では、教育効果を踏まえ、授業科目毎に実施形態を決定することとする。十分な教育効果を得るためには対面で実施する必要がある授業科目については、原則として対面で実施し、オンラインでの実施により高い教育効果が見込まれる授業科目については、一部又は全てをオンラインで実施する。

但し、災害、疾病の流行等により学生のキャンパスの登校が制限される場合においては、対面授業をオンライン授業に変更する等の対応により、オンラインで提供可能な授業科目をオンラインで実施する。その場合においては、原則として、学生は登校することはない。なお、実習系科目については、極力対面での実施を目指す。当該学期において実施が不可能な場合は、開講学期を変更して実施する等により対応することとする。